

2026年度 高次脳機能障がいセミナー小児編

こどもの高次脳機能障がいと向き合う多職種の間わり ～発達障がい支援を取り入れたその子らしさへのアプローチ～

小児の高次脳機能障がいの支援はわかりにくいと感じるところがあるかもしれませんが、発達障がいの支援の枠組みがヒントになります。中途障がいならではの視点を交えながら、各専門職の間わりについて話をします。今回のセミナーをきっかけに、それぞれの支援を改めて考える機会になれば幸いです。

日時

2026年7月25日(土) 9:55～16:10(受付9:30～)

会場

神奈川工科大ITエクステンションセンター(小田急小田原線本厚木駅北口徒歩4分)
※神奈川工科大学のキャンパスではありませんのでご注意ください。

対象

高次脳機能障がいに関係する
保健・医療・福祉・教育・行政等の関係者



定員30名
受講料
1500円

申込
方法

①「地域リハ支援センター」ホームページ ②QRコード
※受講の可否は受講日の約1か月前までにメールアドレスにご連絡いたします

プログラム

- 10:00～10:45 神奈川リハビリテーション病院 小児科 医師 市川和志
こどもの高次脳機能障がいー発達障がいとくらべて見えることー
- 10:45～11:30 神奈川リハビリテーション病院 公認心理師 林協子
こどもの「見えない困り感」を支える
- 11:40～12:25 神奈川リハビリテーション病院 言語聴覚士 荒井里枝
「ことば」と「よみかき」の問題とその支援
- 13:25～14:10 地域リハビリテーション支援センター 作業療法士 清水花乃子
日常生活への介入
- 14:10～14:55 神奈川県立秦野支援学校 かもめ学級 教諭 福岡千咲氏
院内学級の取り組み
- 15:05～15:50 神奈川リハビリテーション病院 子ども家庭ソーシャルワーカー 中澤若菜
ともに育ちを支える
- 15:50～16:10
まとめ・質疑応答